

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りではなく、きっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党への
ご支持を



日本共産党
なかのわたる 旬

私は青森県十和田市で育ち、宮城県で就職しました。自然に恵まれた土地で生活する中で、自民党の農業切り捨て政策のゆがみを間近に見てきました。東日本大震災の後、自然エネルギー導入の役に立ちたいとNPOで活動を始めました。

党 14区 国政対策委員長
1948年青森県生まれ、66歳。金沢大学、工学博士。アルプス電気(株)、製薬会社などに勤務。自然エネルギー導入やリニア建設を考える市民運動に参加。

中野渡じゅん 検索

消費税に頼らない 2つの改革

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す2つの改革を提案しています。

1 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。

2 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この2つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で 経済を立て直す 3つの提案

1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる

2 社会保障切り捨てから充実へ

3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

アベノミクスで格差拡大、景気悪化
消費税8%増税、金融緩和による円安、物価高騰などで、15ヵ月連続で実質賃金が下がり、国民の所得が増えず景気悪化は深刻で、これは、増税不況にほかなりません。3党合意で消費税増税をすすめた自民、民主、公明の責任はきわめて重大です。

「海外で戦争する国づくり」やめ 憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤回させます。

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

比例代表 日本共産党 ください

金権政治ノー、政党助成金廃止
「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けとっている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

自民党 Lib Dems

国と相模原との「太いパイプ役」として

JR 相模原駅に隣接する相模補給廠の一部返還(約15ha)を実現しました。

補給廠一部返還地のうち鉄道・道路用地(約2ha)について、先行して暫定利用が出来るよう防衛省・外務省に働きかけました。

小田急多摩線の「JR相模線上溝駅」までさらには、上溝駅から「愛川・厚木方面」への延伸を国土交通省へ強く要請しました。

あかま二郎/プロフィール

- 相模原生まれ (S43.3.27)
- 横山小・清新中卒
- 県立相模原高卒 (20期生)
- 立教大学経済学部卒
- マンチェスター大学院DIP取得
- 神奈川県議会議員 (2期)
- 衆議院議員 (2期)
- 自民党副幹事長、予算委員
- 総務大臣政務官

- 【社会活動】
- 保護司
 - 横山地区まちづくり会議委員
 - 清新中学校同窓会会長
 - 県立相模原高校同窓会役員
 - 市ソフトボール協会会長
 - 相模原市民協会の顧問
 - 市ベテラン協会顧問
 - 市ラグビー協会顧問
- 【家族】 妻・長男(小1)・長女(10ヵ月)
- 【趣味】 メダカの飼育



実感を、その手に。

安倍首相は「消費税10%への引き上げを1年半延期する」という判断を致しました。野党各党からは「アベノミクスの失敗」と批判の声もあっていますが、果たして、その批判は正しいのでしょうか？アベノミクスの成果として、景気回復への「兆し」は確実に見え始めています。しかし、「実感」が皆さんのもとに届くまで決して手を緩める訳にはいきません。「対案なき野党の批判」などに隠せず、今必要なことはアベノミクスの継続であり、再加速です。それにより、「地方」にも「企業」にも「家計」にも、景気回復の効果を十分に波及させる事、それ以外に道はありません。

株価は政権交代によって倍増 8,661円(2012.11.13) → 17,344円(2014.11.18)	年金資産の運用益は、政権交代後 4.1兆円 → 25.2兆円
実質成長率は 政権交代後に反転	雇用の増加は 100万人以上
	有効求人倍率は 22年ぶりの高水準

「成長戦略」で経済の「好循環」実現へ！

- 法人実効税率の引き下げ(20%台)で企業活動を活性化
- 新ものづくり補助金・円安対策で中小企業を応援
- 被災地の復興なくして日本の成長なし

次世代へつなぐ 社会保障制度の確立！

- 無年金者・低年金者対策と低所得者の医療・介護保険料の軽減措置を拡充・強化
- 待機児童解消に向け更に20万人分の定員確保
- 小学校1・2年生の「35人学級」を堅持し、教育再生へ

将来への責任と「身を切る改革」で財政再建！

- 2020年度の財政健全化目標を堅持
- 再生可能エネルギー導入と省エネ促進により「脱原発依存」へ
- 「行政の無駄」を排し、議員定数削減への道筋をつける

国益を守る 積極的な外交・防衛を！

- 日米同盟を基軸とした安全保障体制の強化
- 領土・領海を守り、日本の国益と主権をしっかり堅持
- 対話と圧力を通じ、拉致被害者全員の早期帰国を実現



自民党公認
あかま二郎

比例代表も 次世代の党へ

中本たえい推薦者
松下政経塾の後輩
「中本たえい君」を
よろしくお願ひします
参議院議員
松沢しげふみ

【中本たえいプロフィール】

- 昭和40年7月26日生まれ
- 上智大学文学部哲学科卒
- 松下政経塾第10期塾生
- 元衆議院議員・党県連副会長

「中本たえい」の挑戦です。 ガチンコ ぶれない 第三極！

暴走する自民党。何でも反対の民主党。一方、第三極に目を向ければ、政策よりも、政局や幹部どうしの好き嫌いで、離合集散を繰り返しています。このような党利党略だけの政治状況では、益々政治への信頼が失われてしまいます。私はぶれません。ぶれていったのは、周りの政治状況の方です。「すべては子供たちのために！」を目標に掲げ、「誇りの持てる日本国」を再構築していくため…。

1 『消費税改革へガチンコ』

現在の経済状況を踏まえて、短期的に消費税の増税はすべきではありません。さらに、増税の前に、より公平公正な消費税のシステムを構築します。

- 税率を多段階にし、生活に圧迫感を与えない消費税へ
- 外税から内税へ
- インボイス方式を導入し、信頼される徴税へ

2 『災害対策へガチンコ』

都市部では新設事業よりも、公共施設の老朽化による維持管理が重要です。特に地震等による、大規模災害対策の早急性を認識しなければなりません。

- 交通網の整備
- 生活インフラの整備
- 公共施設の活用

3 『子育て支援にガチンコ』

多様化する家族形態への対応や、少子化に歯止めをかけるために、全ての家庭で、子供を育てやすい環境づくりを推進します。

- 駅前保育施設の拡充
- 子育て利用券の促進
- 三人目以降の出産に対し、徹底的な税金の控除

「子供が多くて大変ね」ではなく、「うらやましいわ」といわれる社会をめざします！

4 『相模原の発展にガチンコ』

地元、相模原の発展を、最も阻害しているのは、米軍の施設です。 unnecessaryな米軍の土地は、早急に返還してもらおうべきですが、問題はそれ先なのです。

- 速やかな軍用施設の返還を
- 旧軍港市転換法の人口密集都市版を



次世代の党 公認
中本たえい

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

もとむら けんたろう 賢太郎 つなごう 日本の未来。



民主党公認
もとむら 賢太郎
けんたろう 44歳

もとむら賢太郎 重点項目

子や孫の世代が
誇れる日本を築く。

1 分厚い中間層の復活・ 地域経済の活性化

法人税減税や異次元の金融緩和により大企業や富裕層だけが潤うのではなく、消費活動を支える分厚い中間層(1億総中流)の給与などに影響する所得税減税などを行い、家計に直接する支援を行います。さらに、雇用を守るため、残業代ゼロや労働者派遣法改正をやめ、正規雇用を目指します。地域経済活性化の為に市内発注事業の市内業者受注を目指します。

2 脱原発を進め自然再生 エネルギー社会へ

民主党政権では、自然再生可能エネルギー法を制定し、この2年間で原子力発電15基分の電気を作っている実績から、世界の流れのように、原発に代わる太陽光発電、水力発電、風力発電、地熱発電、バイオマス発電などの自然再生可能エネルギーの開発を進め、分散ネットワーク型のエネルギー転換を目指します。つまり、脱原発社会を目指します。

3 集団的自衛権の 行使容認に反対

国民の生命財産、我が国の領土、領海、領空を守ります。集団的自衛権の行使を容認した閣議決定は立憲主義に反するため、撤回を求めます。

4 定数・歳費削減、 まず議員自ら身を削る

国会議員自らが「議員定数削減」「議員歳費削減」「文書通信交通滞在費の使途の透明化」などの、身を切る改革を実現します。

5 安心な年金・医療・ 介護制度の実現を

公的年金制度の一元化、最低保障年金の創設に向け年金制度改革の実現を目指します。必要な医療費を確保し、地域の医療提供体制を立て直し、医療と介護の連携を強めます。

地元 相模原の力になる

- 地域経済発展に力
- 小田急多摩線延伸実現に力
- 補給廠返還で「さがみはら新都心」に力
- 圏央道通行料金の値下げに力
- 相模線複線化と終電繰り下げに力
- 米軍機の騒音問題解決に力

地元を底上げするチカラに!

もとむら賢太郎の詳細な政策はホームページで。

WEB もとむら賢太郎 検索

私も応援しています。相模原市長 加山 俊夫

もとむら賢太郎プロフィール

昭和45年(1970年)4月生まれ。
相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。
本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業㈱を経て、藤井裕久衆議院議員秘書。平成15年神奈川県議に選挙区最年少で初当選、平成19年にトップの得票で再選。平成21年衆議院議員当選。衆議院文部科学委員会理事。平成24年総選挙で惜敗。

投票日 12月14日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(うぐいす色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(白色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。

やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。